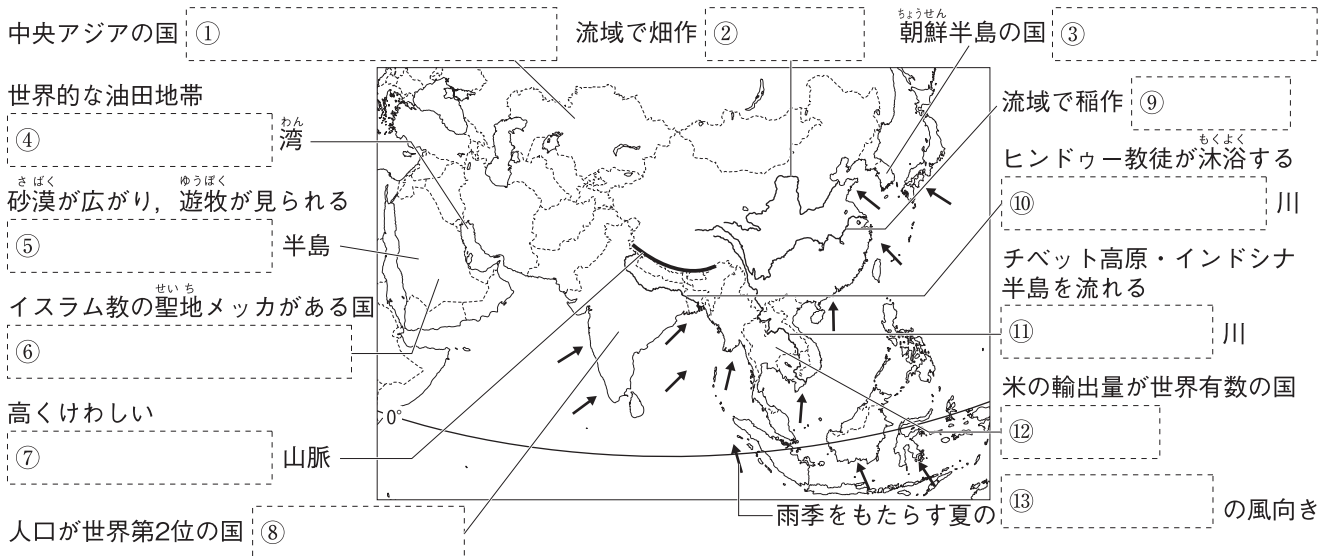


第2講座 アジア州, ヨーロッパ州

1 アジア州のようす 次の地図の[]にあてはまる語句を答えなさい。



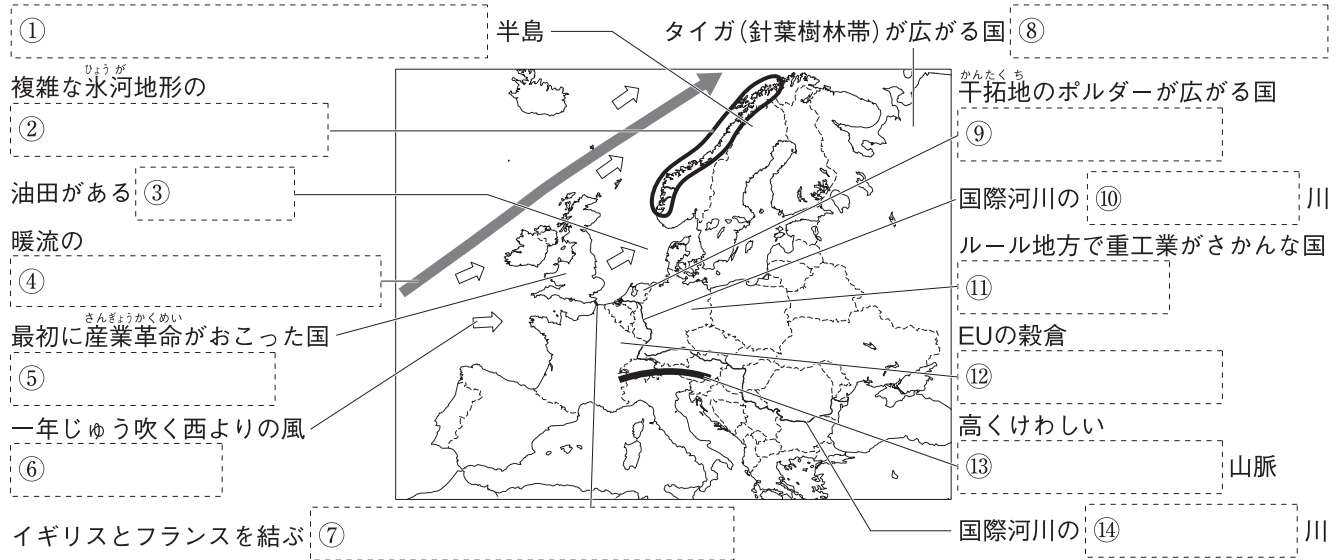
2 東アジア・東南アジア 次の文中の[]にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 1970年代から工業化を進めた韓国は、台湾、ホンコン、シンガポールとともに[]とよばれる。 []
- (2) 中国は、人口の約9割を占める[①]と、55の[②]からなる多民族国家である。
①[] ②[]
- (3) 世界最多の人口をかかえる中国は、[]により人口増加を抑制してきた。 []
- (4) 中国では、外国企業を受け入れるために沿海部に5つの[]が設置された。 []
- (5) 世界の工業生産で大きな割合を占めるようになった中国は「[]」とよばれる。 []
- (6) 東アジアの南部や東南アジアでは、高温多雨の気候をいかして、[]を中心とした農業が行われている。 []
- (7) インドシナ半島では[①]教、フィリピンなどでは[②]教、マレーシアやインドネシアなどでは[③]教の信仰がさかんである。 ①[] ②[] ③[]
- (8) 東南アジアでは植民地時代、天然ゴムなどを大規模に栽培する[]が開かれた。 []
- (9) 東南アジアの10か国は、経済・社会・文化・政治・安全保障などで協力し合う組織として、[] (東南アジア諸国連合) をつくっている。 []

3 南アジア・西アジア・中央アジア 次の問いに答えなさい。

- (1) インドの国民の約8割が信仰している宗教は何か。 []
- (2) 1990年代の経済の自由化により、インドで急成長した産業は何か。 []
- (3) 西アジアから中央アジアにかけての国々の国民の多くが信仰している宗教は何か。 []
- (4) 西アジアの産油国が中心となって、石油の生産調整などを行っている組織は何か。 []
- (5) 中央アジアの国々で産出される、世界的に埋蔵量が少なく、先端技術(ハイテク)産業の製品の製造に欠かせない鉱産資源を何というか。 []

4 ヨーロッパ州のようす 次の地図の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

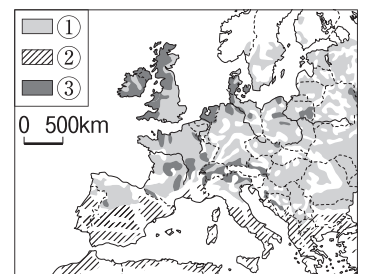


5 ヨーロッパ州の自然・文化 次の文中の〔 〕にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) ヨーロッパの南部は夏は高温で乾燥し、冬は温暖で雨が降る〔 〕気候である。 []
- (2) ヨーロッパの北部は北大西洋海流と偏西風の影響で、高緯度のわりには温和な〔 〕気候である。 []
- (3) ヨーロッパの南部には〔 ① 〕系諸民族が多く、キリスト教は〔 ② 〕を信仰する人が多い。
①〔 〕 ②〔 〕
- (4) ヨーロッパの北部には〔 ① 〕系諸民族が多く、キリスト教は〔 ② 〕を信仰する人が多い。
①〔 〕 ②〔 〕
- (5) ヨーロッパの東部には〔 ① 〕系諸民族が多く、キリスト教は〔 ② 〕を信仰する人が多い。
①〔 〕 ②〔 〕

6 ヨーロッパ州の農業 右の地図中の①～③の地域で行われている農業をそれぞれ何というか。

- ① 穀物・飼料作物の栽培と牧畜を組み合わせた農業。 []
- ② 夏の乾燥に強いオリーブ、ぶどうなどを栽培し、雨の多い冬に小麦を栽培する農業。 []
- ③ 乳牛を飼育し、乳製品を生産する農業。 []



7 ヨーロッパ連合(EU)・ロシア連邦 次の問いに答えなさい。

- (1) ヨーロッパの国々が協力してアメリカ合衆国などの大国に経済的に対抗するなどのため、1967年に6か国が結成した、ヨーロッパ連合(EU)の前身となる組織を何というか。 []
- (2) EUの共通通貨を何というか。 []
- (3) フランス、ドイツなどの国々が共同開発している輸送用機械は何か。 []
- (4) EUの海の玄関となっているオランダの港を何というか。 []
- (5) EU加盟国のそれぞれの経済状況のちがいなどからおこっている問題は何か。 []
- (6) ヨーロッパ州とアジア州にまたがり、世界最大の面積をほこる国はどこか。 []

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 右下のグラフの①～③は、地図中の a～c のいずれかの都市の雨温図である。③のグラフにあてはまる都市を a～c から選び、記号で答えなさい。また、選んだ都市の近くで見られるものを次から選び、記号で答えなさい。

ア タイガ イ オアシス
ウ デルタ エ ツンドラ

- (2) 地図中の①・②の地域で栽培がさかんな穀物は何か。それぞれ答えなさい。

- (3) 右の I のグラフの①・②は、ある鉱産資源の国別産出量割合を示している。あてはまる鉱産資源を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 石炭 イ すず鉱
ウ 石油 エ 銅鉱
オ 鉄鉱石

- (4) 右の II のグラフは、ある国の輸出品目の変化を示している。あてはまる国を地図中のア～エから選び、記号と国名を答えなさい。

- (5) 右の表は、地図中の A～D の国に関する統計である。A・B にあてはまるものを表中のア～エからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

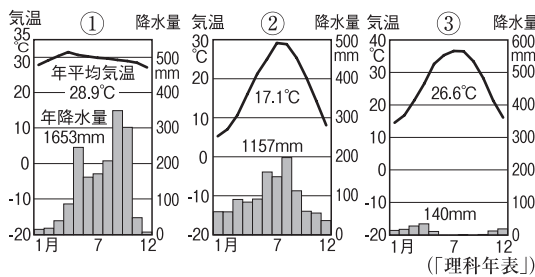
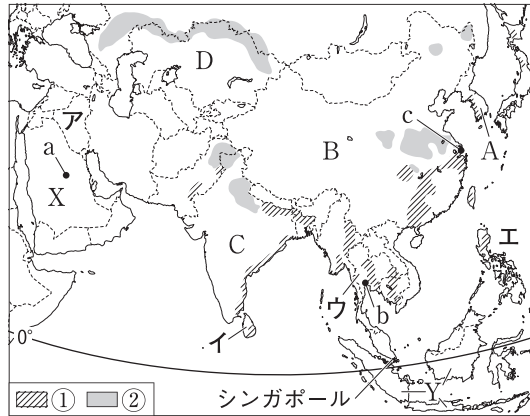
	*人口 (万人)	面積 (万km ²)	輸出額 (億ドル)
ア	131105	329	3175
イ	1763	273	782
ウ	5029	10	5731
エ	137605	960	23423

(2014年) *2015年 (2016/17年版「日本国勢図会」他)

- (6) 地図中のシンガポールは、早くから工業化に成功したことから、地図中の A などとともにアジア [①] に数えられており、東南アジアの地域統合組織である [②] の加盟国でもある。また、地図中の B・C の国は経済成長が著しく、ブラジル、ロシア連邦、南アフリカ共和国とともに [③] とよばれている。[] ①～③にあてはまる略称を、それぞれアルファベットで答えなさい。

- (7) 地図中の X・Y の国に共通して、最も信仰する人が多い宗教は何か。また、その宗教の聖地メッカは X・Y のどちらにあるか。正しい組み合わせを次から選び、記号で答えなさい。

ア キリ基督教・X イ キリ基督教・Y
ウ イスラム教・X エ イスラム教・Y



I 鉱産資源の国別産出量割合

①	中国 56.5%	アメリカ合衆国 8.6%	インド 7.0%	オーストラリア 6.0%	その他 17.0%		
②	ロシア連邦 13.6%	サウジアラビア 13.0%	アメリカ合衆国 12.0%	中国 5.5%	インドネシア 4.9%	イラク 4.9%	その他 51.0%

II ある国の輸出品目の変化

1980年	米 14.7%	野菜 11.5%	天然ゴム 9.3%	すず 8.5%	自動車 6.0%	機械類 3.0%	その他 50.0%
2014年	機械類 30.5%	石油製品 11.3%	自動車 6.0%	ゴム製品 4.9%	プラスチック 4.9%	その他 45.3%	

1

(1)	a～c
(2)	ア～エ
(3)	① ②
(4)	記号 国名
(5)	A B
(6)	① ② ③
(7)	

2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図中のX・Yは、複数の国を流れ、それらの国々が自由に航行できるようにとり決めた河川である。このような河川を何というか。

(2) 右下のグラフのア～ウは、地図中のa～cのいずれかの都市の雨温図である。aの都市にあてはまるグラフをア～ウから選び、記号で答えなさい。また、aの都市の気候は、温帯のうちの何という気候か答えなさい。

(3) 右のIの表は、地図中のA～Cの国に関する統計である。Cの国にあてはまるものを、表中のア～ウから選び、記号で答えなさい。また、Cの国などで行われている、夏にオリーブなどを栽培し、冬の降水を利用して小麦をつくる農業を何というか。

(4) 地図中のZの輸送設備を使って送られるものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 水 イ 石油 ウ とうもろこし エ ワイン

(5) 右のIIの表は、地図中のEUの加盟国である㉞～㉠の国に関する統計である。IIの表について、次の問いに答えなさい。

① 人口1人あたりの国民総所得が最も多い国と、最も少ない国を㉞～㉠からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

② IIの表からわかるように、加盟国間の経済[]が大きいことが、EUの問題点となっている。[]にあてはまる語句を次から選び、記号で答えなさい。

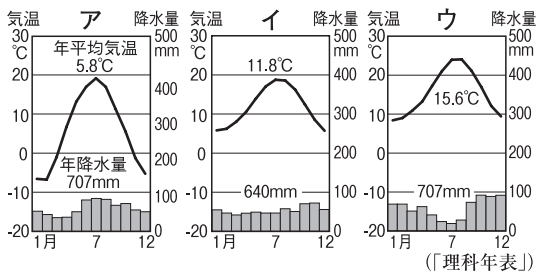
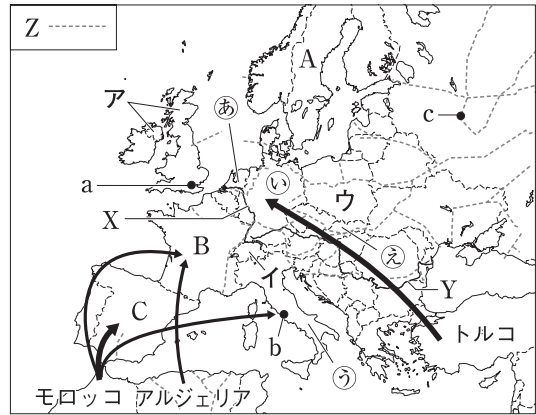
ア 成長 イ 発展 ウ 特区 エ 格差

(6) 次の①～③にあてはまる国を地図中のア～ウからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① 永世中立を宣言しており、EUには加盟していない。
- ② スラブ系の国民が多く、その大半はカトリックを信仰している。
- ③ 18世紀後半に他国に先がけて産業革命がおこり、近代工業が発達した。

(7) 地図中に示した→は、人の流れを表している。これにあてはまるものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 労働者 イ 留学生 ウ 観光客 エ 大企業の駐在員



I 農産物の生産

	小麦 (万t)	オリーブ (千t)
ア	309	-
イ	647	4578
ウ	3897	24

(2014年) (FAOSTAT)

II

	人口 (万人)	国民総所得 (億ドル)
㉞	1693	8554
㉟	8069	38264
㊱	5980	21458
㊲	543	958

(人口は2015年、国民総所得は2013年)
(2015/16年版「世界国勢図会」)

2

(1)	
(2)	記号 気候名
(3)	記号 農業
(4)	
(5)	① 多い国 ② 少ない国
(6)	① ② ③
(7)	